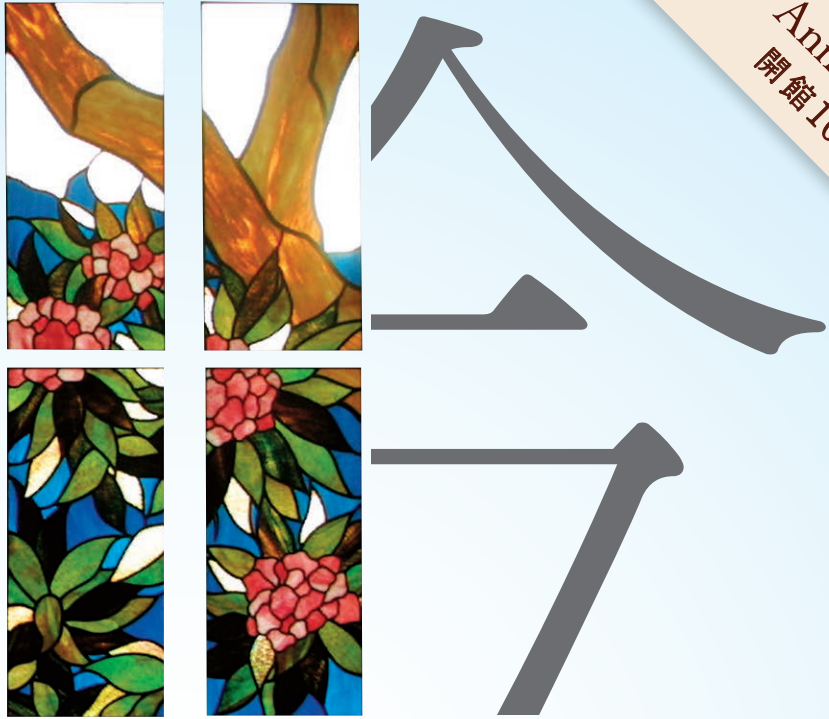


10th Anniversary
開館10周年

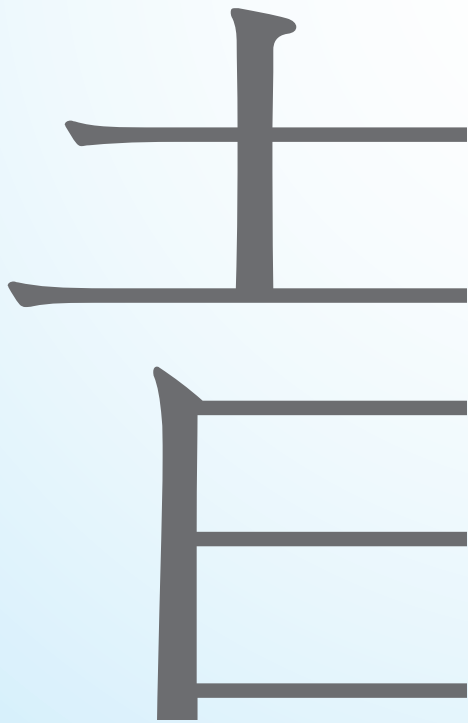
明治から大正にかけて
造られた近代建築の中には、
効果的にステンドグラスを
配した建物がみられます。
そうした日本のステンドグラス
の歴史と魅力を、
文化のみち二葉館大広間の
ステンドグラスの前で、
松本一郎氏と田辺千代氏に
講演していただきます。



二葉館ステンドグラス—今・昔—

記念講演「日本のステンドグラス」2015.5.30 [土] 13:00~14:30

会場 文化のみち二葉館1階 大広間 料金 入場無料(但し、要入館料)



榊松本ステンドグラス製作所

まつもと いちろう

松本 一郎氏

1996年、家業である株式会社松本ステンドグラス製作所入社。
文化のみち二葉館をはじめ、国会議事堂・迎賓館赤坂離宮・国
立科学博物館・東京駅・神戸大学図書館・早稲田大隈講堂等、
数多くの文化財ステンドグラス修復に携わる。



日本の
ステンドグラス史研究者

たなべ ちよ

田辺 千代氏

1942年生まれ。日本海軍新聞横浜支局勤務のかたわら、神奈
川新聞「ほぶり」欄のリポーターを務める。取材の中でステンド
グラスに興味をもち、独力で調べ始める。
論文に「横浜とステンドグラス」(「郷土よこはま」)、「神奈川の
ステンドグラス」(「郷土神奈川」)、「日本のステンドグラス—宇
野澤辰夫と小川三知」(「民族芸術」)、「安中教会と小川三知
(「藝苑」)、共著書に『日本のステンドグラス—その歴史と魅力』
(伝統技法研究会)、『昭和初期の博物館建築—東京博物館と東
京帝宝博物館』(博物館協会編東海大学出版会)がある。

ステンドグラス比較展示

大広間にあるステンドグラス「初夏」を本物と復元物が比較できるように展示します。

展示日 2015年5月30日(土)

時間 10:00~16:30

会場 文化のみち二葉館

1階大広間

文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目23番地

TEL/FAX 052-936-3836

URL <http://www.futabakan.jp/>

開館時間/午前10時~午後5時

休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日)



交通のご案内

●なごや観光ルートバス メーグル「文化のみち二葉館」下車 ●地下鉄
桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分 ●名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」
下車、南に徒歩12分 ●市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分 ●基幹バス
2号「白壁」下車、南に徒歩5分

*駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用
ください。



土・日・休日・毎月8日は
「ドニエコきっぷ」がお得です。
(大人600円小児300円)でバス・地下鉄1日乗り放題)

※このチラシは再生紙を使用しています。



△注意:このカラーカンパは、カラーコピー機によって出力されたものです。
実際の印刷された製品とは、再現性が若干異なりますので予めご了承ください。